

F-4C

“Wolf Pack 1967”

アメリカ空軍F-4C 戦闘機

“ウルフパック 1967”

Kit No. 72846



実機解説 組立説明は2ページより

※当解説書の無断転載を禁じます。

■第8戦術戦闘航空団「ウルフパック」

1966年9月から'67年9月までアメリカ空軍 第8戦術戦闘航空団司令として在任したロビン・オルズ大佐は、勇猛なパイロット達と彼らの卓越したチームワークを狼の群れに例え、部隊を「ウルフパック」と呼び、この航空団の愛称とした。オルズ自身もF-4で作戦を重ね傘下の戦闘機隊はMiG撃墜スコアを伸ばし、ベトナム戦争でのエース・スコードロンとして知られた。

太平洋戦争終了後の日本防空部隊として1948年8月10日付で「第8戦闘航空団」は福岡県・芦屋基地で発足、翌年5月下旬に板付基地（福岡空港隣接）に駐留する。'50年1月に「第8戦闘爆撃機航空団」として改編されF-51（P-51の空軍呼称）からF-80に機種転換。'51年6月下旬に韓国に移動し朝鮮戦争に参加、共産勢力の南下によりいったん日本に撤退するが作戦を継続する。10月に韓国へ戻り国連軍の地上部隊支援として飛行場や補給線・部隊集結地を攻撃し終戦まで従事。'53年春にF-86に機種変更し翌年10月に日本へ帰還した。

以後F94、F84、F100、F102を使用し1958年6月1日付で「第8戦術戦闘航空団（8TFW）」に改称、F105も加え'64年5月まで日本に駐留。カリフォルニアにてF-4Cの機種転換訓練を経て'65年12月にタイに移動、ベトナム戦争に従事することになる。空軍のF-4部隊としては12TFWに1ヶ月遅れでベトナムに展開するが、対北ベトナム作戦を主任務とする初の空軍F-4部隊となったのはこの8TFWであった。

■ロビン・オルズ

彼の父ロバート・オルズも陸軍航空隊のパイロットで、第一次対戦中はフランスで飛行教官の任についた。またB-17重爆撃機による初の作戦部隊を指揮し、戦略爆撃と呼ばれる作戦手法と機体運用とを創出・提唱した。第二次大戦での実戦参加はないが、レンドリース法により航空機を世界各地に届けるAir Corps Ferry Command（現 Air Mobility Command）を創設。ここでは民間パイロットの登用、特に女性パイロットの登用と組織化に尽力した。

8歳の頃より父ロバートの操る飛行機に乗ったロビンはウエストポイント（陸軍士官学校）でも名フットボールプレイヤーの称号と共に型破りな生徒として過ごす。第二次大戦勃発によるカリキュラム変更によって航空士官候補生となりウイングマークを取得、1943年6月に卒業する。

少尉任官後に戦闘機パイロットの訓練を受け、部隊任官後はP-38Jを操りフランス・ドイツでエースとなる。また指揮官としてP-51に転換しさらに8機を撃墜した。

第二次大戦後はP-80・F-86と乗り継ぎ順調に昇進するが、ウエストポイント出身エリートとしての昇進＝地上勤務よりも

部隊での作戦任務を希望した。朝鮮戦争の勃発時には派遣部隊への転属を希望するが叶わず、国防総省での勤務を経て国防大学（National War College＝最高位に昇進するであろう中・上級将校が選ばれ高官や指揮官となるべく学ぶ研修施設）を修了し、1951年2月に中佐に、'53年4月に大佐へと昇進する。

1963年9月よりイギリスRAFセントウォーターズでF101を擁する第81戦術戦闘機航空団の指揮官となる。ここでオルズは上級司令部の許可なしにF-101のデモンストレーションチームを結成しセントウォーターズの基地開放日にデモ飛行を披露するが、これによって彼は指揮官を解任され本国転属となる。

1966年9月、オルズは東南アジアに展開するF-4Cを運用する第8戦術戦闘航空団（8TFW）の司令に抜擢された。その際F-4搭乗の検定を受け、わずか5日間でこの過程を修了したタイのウボンRTAFB（タイ王国空軍基地）に赴いた。本来、航空団司令のポストはデスクワークが主だったが、オルズはこれを副司令（彼とて朝鮮戦争で武勇伝を持つほどの敏腕パイロットであった）に押し付け、8TFWに在任した1年間で152回も出撃することになる。

■オペレーション・ポロ

1965年から始まるアメリカ空軍の本格的なベトナム攻撃「北爆」以降、北ベトナム空軍戦闘機は共産圏より増強され翌'66年にはソ連でも第一線機であるMiG-21が現れる。ヒット・エンド・ラン（一撃離脱）戦法を取るミグ戦闘機への反撃は難しく、また北ベトナム機の目視とその迎撃兆候を見せる前の反撃と北ベトナム飛行場への直接攻撃による戦闘機破壊はアメリカ政府・議会側から禁止されていた（ここまで介入しても必要最低限の攻撃に限定したいとの政治的思惑があった）中、米軍機の損害や爆撃の断念などが増えていった。このジレンマを払拭するべく立てられたMiG掃討作戦が「オペレーション・ポロ（ポロ＝山刀・マチェット）」である。

F-105による爆撃編隊とそれを援護するF-4Cによる進攻に見せかけ、中身はすべて空対空ミサイルを満載するF-4Cが、迎撃に来るMiGを返り討ちにする作戦だった。ミグキラーであるF-4をF-105と誤認させるため、コールサインや無線周波数、飛行速度や編隊密集度まで似せ、敵のレーダー上で完璧にF-105になりきった。

1967年1月2日正午過ぎよりオルズ大佐を1番機とした第1小隊から時間差で出撃。ハノイ近郊フクイエン上空を通過し帰路につくまでMiGは現れなかったが、再度フクイエン上空に向かうオルズ機に向け雲間からMiG-21が出現、急速に接近する。同時に多方向からMiG-21が出現。オルズ

は接近をかわし目の前に居たMiG-21に対しAIM-7を発射。この初弾ミサイルは命中せずMiG-21は雲中に回避。続いて別のMiG-21に向けAIM-9を2発発射。うち1発が命中し撃墜した。ほぼ同時にウイングマン2機がそれぞれスパーローとサイドワインダーで1機ずつ撃墜した。

オルズの小隊は戦線を離脱し次に続く2個小隊に対しMiG-21が向かうが、さらに4機のMiG-21を撃墜。結果3個小隊12機が合計7機のMiG-21を撃墜した。この時点で北ベトナム軍が保有するMiG-21は15機であったから、実に半数を失ったことになる。対して損害を受けた機はなく、作戦は7対0という圧倒的な勝利となった。

オルズは4ヶ月後の5月4日にもMiG21を撃墜。20日にはハノイの火力発電所爆撃の僚護でMiG-17を2機撃墜する。ベトナム戦争初のエースパイロットとなる目前の4機撃墜であったが、9月23日付で規定であった1年の戦闘部隊勤務を離任する。

帰国後は空軍士官学校に勤務し1968年6月1日付で准将に昇進。次に空軍本部の監察官室で航空宇宙安全部長となるが、タイへの空軍駐留基地への視察など依然ベトナムとの関わりを持っていた。'72年5月より4年振りの北ベトナム航空攻撃となるラインバッカー作戦が開始されるが戦闘機隊のキルレシオが1:1と低迷すると、オルズは戦闘機部隊への復帰（そのための大佐への降格も）を申し出る。これを却下されたことで空軍を去ることを決意し、翌'73年6月1日付で退役した。

■後の8TFW

8TFWは1967年4月頃より順次F-4Dに更新するが、F-4Cでは計22機のMiGを撃墜した。'72年3月に北ベトナムが南のベトナム共和国に侵攻すると、8TFWは臨時に4個のF-4E戦闘機隊を増強した。

12月よりラインバッカーII作戦に参加するが、前述の臨時部隊は'73年3月までに順次撤収、8月15日にはベトナムにおける戦闘作戦を終了する。ウボンでの活動も段階的に縮小され、'74年7月中旬にはF-4の訓練飛行も終了した。1個飛行隊を除き他は解隊され、使われていたF-4Dは帰国し州空軍に移管された。ミグ戦闘機総撃墜数38.5機と空軍最多の功績により、8TFWは4つの大統領部隊賞と5つの空軍優秀部隊賞を受与された。

ベトナム撤収後の8TFWは韓国の群山（クンサン）基地に移り防空を担うが、これより機体垂直尾翼に書かれたテールコードを「WP」=Wolf Packとした。'79年よりF-4DからF-16Aに、'88年にF-16C/Dへと更新。'92年2月に「第8戦闘航空団」として再編成。2000年にF-16C/Dブロック40を受領、2022年現在もクンサン基地でF-16CG/DGブロック40Fを運用する。

F-4C

"Wolf Pack 1967"

アメリカ空軍F-4C 戦闘機

"ウルフパック 1967"

Kit No. 72846



組立説明書

パーツリスト

パーツを切り離す前に下の図と各ランナーを見比べ、パーツの不足や破損がないかを確認してください。

Check the contents missing or/and defective shape with reference to the parts drawing shown below.

■ 一部のパーツは使用しません。

Parts not for use. Nicht verwenden. Non utilisés

A ランナー Tree

B ランナー Tree

C パーツ Part

D ランナー Tree

E ランナー Tree

J ランナー Tree

L3 ランナー Tree

M ランナー Tree

P ランナー Tree

S ランナー Tree

T ランナー Tree

X1 ランナー Tree

X2 ランナー Tree

デカール Decal

※製造には万全の注意を払っておりますが、万が一製造上の不良品が含まれた際はご購入日とご購入店名をお書き添えの上、不良箇所を撮影した画像を電子メールで、または不良品のみを郵送にて当社へお送りください(郵送料を別途お送り頂く必要はございません)。代替部品と送料分の切手をお送りします。お買い上げ日から1ヶ月経過後は上記サポートが出来ない場合がありますことご了承ください。お買い上げ時、店名が記載されたレシートは保管してください。〒441-3301 愛知県豊橋市老津町5-3-2 (有)ファインモールド

作る前にお読みください

- この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全工程に目を通し、組立工程ごとイラストを見ながら部品の取り付け位置を事前に確認して組み立て作業を進めてください。
- 本製品には接着剤と塗料が付属していません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。
- カッターナイフや模型用ニッパー、ピンセット、ピンバイス(ドリル刃0.6mm、1.0mm)をご用意ください。
- 各部の塗装はGSIクレオス・Mr.カラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやアクリジョン、タミヤカラーやガイアカラーを使用する場合は、「カラーナンバー対応表」を参照ください。
- デカールは生産状況によりD.0.5ミリほど色ズレする場合があります。This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the position of the installation before installing parts following the illustration. Cement and paints are not included in the kit. Side cutters, modeling knife, and pin vise with 0.6mm and 1.0mm bits, modeling knife, and pin vise with 0.6mm and 1.0mm bits, and tweezers are also required for assembly. Please carefully use tweezers for the installation of small parts. The boxed numbers in each illustration refer to the number of "Mr.COLOR" from GSI Creos. Please also check the color reference.

注意 ちゅうい

本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をお読みください。

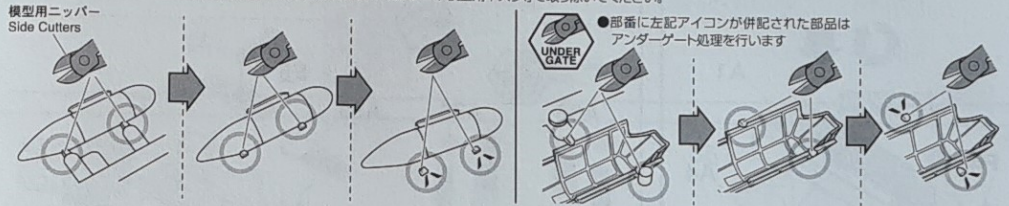
1. 部品を取り出した後のビニール袋は放置しないでください。子供が頭から被ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。2. 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や切り残りは部品の入ったビニール袋と共に「プラスチックごみ」として、お住まいの地域のルールに従って処分してください。
3. 尖っている部品があります。お子様の手の届く所に放置しないでください。他の用途には絶対に使わないでください。
4. 小さいお子様のいる家庭では部品切り取り後の不要部、ビニール袋等を誤って飲み込まない様に注意してください。小さなお子さまが喉にいる、もしくは入った等の場合での作業や放置はおやめください。
5. 組み立ての際、ニッパー・ナイフ等を不用意に取り回すと刃先で怪我をする恐れがあります。注意してください。
6. 接着剤、塗料を使用する場合は下記に注意してください。
- 中毒の恐れがあるので閉めた室内では使用しない。●引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。●接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入ったときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
7. 工具・接着剤・塗料を使用する前には、それぞれの説明書に記載の注意事項をよく読み、正しく使用してください。

CAUTION MAKE SURE TO READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.

THIS IS NOT A TOY! This model kit is suitable for age 10 to adult. When assembled by children aged 14 or younger, it is recommended that an adult, who has read the instructions, supervise the process. 1.This is an unassembled kit. Read the instructions before assembling. 2.Tear up and discard the plastic bags containing kit parts as children may accidentally hurt themselves by swallowing or suffocate by putting the bags over their head. 3.After preparing the parts by cutting, please dispose of the waste properly. 4.Don't play with the parts because some parts have sharp points. Exercise caution and care when assembled with infants in nearby vicinity. 5.Keep all parts out of reach of small children. Children must not be allowed to put any parts in their mouth, or pull plastic bags over their head (risk of suffocation). 6.Assembly involves the use of tools including knives. Extra care should be taken to avoid personal injury. 7.Take the following precautions when using adhesives and / or paints: Don't use in a closed room to avoid poisoning / intoxication. Don't use near fire (risk of flammability). Avoid contact with either your eyes or mouth. In case of accidental contact, rinse with large amounts of water and consult a doctor. 8.Read and follow the instructions supplied for the tools, the cement and the paints when used for assembly.

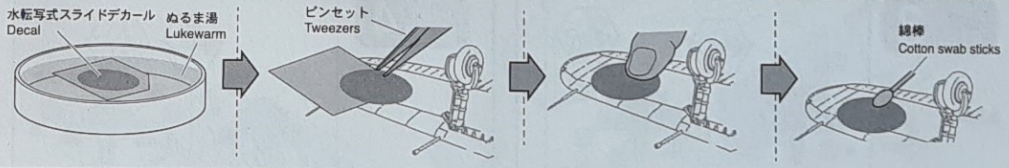
■パーツの切り取り方 To remove parts from tree

※ランナー(枠)から各パーツを切り離した際に突起が残った時は、カッターや模型用ヤスリ等で取り除いてください。



■水転写式スライドデカールの貼り方 Decal Application

1. 1回に必要なマークのみを台紙と共にハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. 貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをずらしてモデルに移します。
4. 濡らした指などでしっかりと正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら、柔らかい布や綿棒などで気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するの注意)
6. 曲面や凹部にマークを密着させる際は、GSIクレオス製Mr.マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業します。貼ったマークは乾いて固まるまで触れないでください。(マークソフター本体の取扱説明も参照ください)
7. Cut off each decal mark from the sheet.
8. Dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
9. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
10. Move decal into position by wetting the decal with finger.
11. To push out excess water and air bubbles under mark, Press the decal gently with a soft cloth or cotton swab sticks.
12. Use a hot steaming towel or decal softener to mold decal over sculpted or nonflat surface.
13. Do not touch the decal until it has become dry and firmly attached to model.

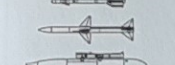


ディテールアップ パーツ(別売り)

※価格は販売店様へお問い合わせください

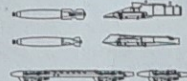
DETAIL-UP PARTS NOT INCLUDED. SOLD SEPARATELY

アメリカ軍 航空機用ミサイルセット2 ('60s~'70) (プラスチックパーツ) 製品番号: FP44



U.S. Aircraft Missile Set #2 (Plastic parts) ITEM No. FP44

アメリカ軍 航空機用爆弾セット('60s~) (プラスチックパーツ) 製品番号: FP45



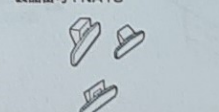
U.S. Aircraft Bomb Set (Plastic parts) ITEM No. FP45

現用機用シートベルト4 (プラスチックパーツ) 製品番号: NA10



Modern Aircraft Seatbelt Set #4 (Plastic parts) ITEM No. NA10

バックミラー/サイドパネルセット (プラスチックパーツ) 製品番号: NA15



Rear view mirror & Formation light (Plastic parts) ITEM No. NA15

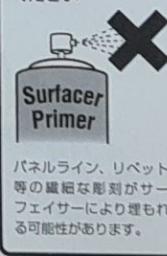
DETAIL UP PARTS

別売りのディテールアップパーツを取り付ける場合は、組立図中に左記マークのある段階でおこないます。取り扱い方法の詳細はディテールアップパーツ製品に封入された組立説明書を参照してください。

Installs Detail-Up Parts at the step indicated the left mark if you would like to do.

注意

サーフェイサー/プライマーの使用はお控えください



接着します Glue Kleben Coler
 はめ込みます Fitting Anprobe Aller
 剥がさないでください Don't glue Nicht kleben Ne pas coller
 切り取ります Remove Entfernen Enlever
 どちらか選びます Optional Wahlweise Facultatif
 0.0 mm 穴を開けます Make a hole Loch bohren Fare un trou
 アンダーゲートを処理します Remove under gate Entfernen unter dem Tonen Enlever sous les portes
 瞬間接着剤を使用します Use Cyanoacrylate (Superglue) Sekundenkleber Colle rapide
 注意します Attention Aufmerksamkkeit Faire attention
 どちらかを選びます Optional Wahlweise Facultatif
 〇数字で指示した水転写デカールを貼ります Number of decal to soak and apply Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen Mouiller et appliquer les décalcomanies

組立図中で塗装指示の無いものは「塗装とマーキング」ページで説明する機体色で塗装します。 Paint all parts body color except other color is specified.

STEP 1

33 つや消しブラック FLAT BLACK
 37 グレーFS36231 GRAY FS36231
 36 ホワイトFS17875 WHITE FS17875
 317 グレーFS36231 GRAY FS36231

STEP 2

33 37
 E6 T6 T4 T3
 33 37
 T4 T6
 33 37
 E6 T7 A3 A36 A33
 33 37
 A3 T7

STEP 3

33 37 317 317
 33 37 317 317
 317 グレーFS36231 GRAY FS36231
 A14

STEP 4

33 37 317 317
 33 37 317 317
 317 グレーFS36231 GRAY FS36231
 A10

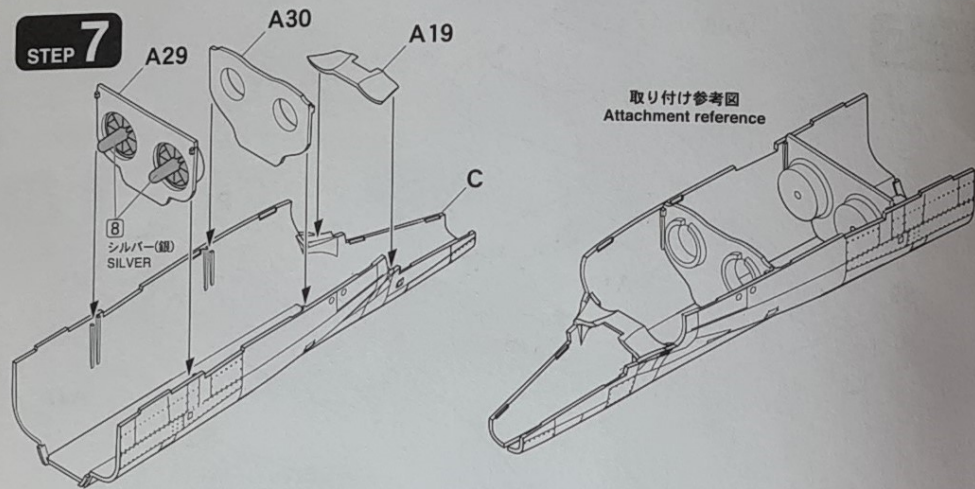
STEP 5

316 ホワイトFS17875 WHITE FS17875
 317 グレーFS36231 GRAY FS36231
 316 ホワイトFS17875 WHITE FS17875
 8 シルバー(銀) SILVER
 A46
 316
 S9
 A11
 P1
 A47

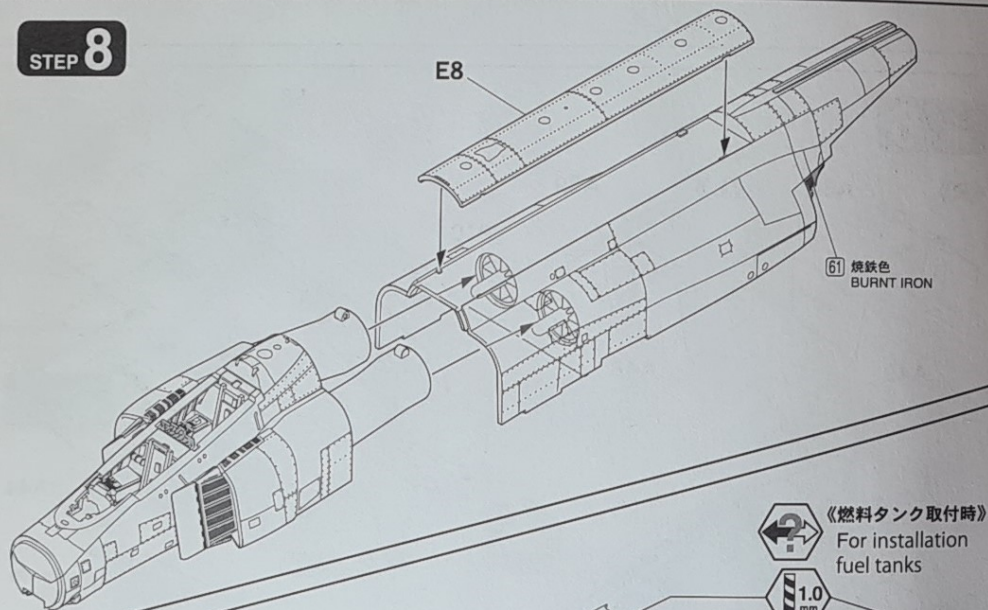
STEP 6

《R》 A37 《L》 A39
 A49 A48
 S6
 P10
 《L》 A44
 317 グリーンFS34079 GREEN FS34079
 8 シルバー(銀) SILVER
 36 ホワイトFS17875 WHITE FS17875
 A45
 310
 316
 《R》
 310 ブラウンFS30219 BROWN FS30219
 8 シルバー(銀) SILVER
 316 ホワイトFS17875 WHITE FS17875

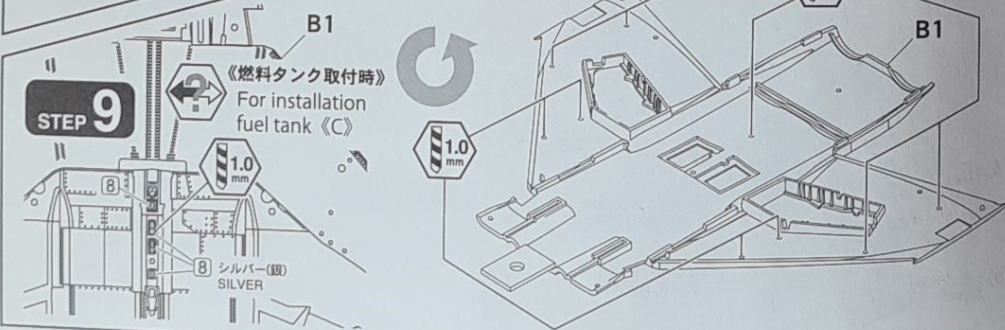
STEP 7



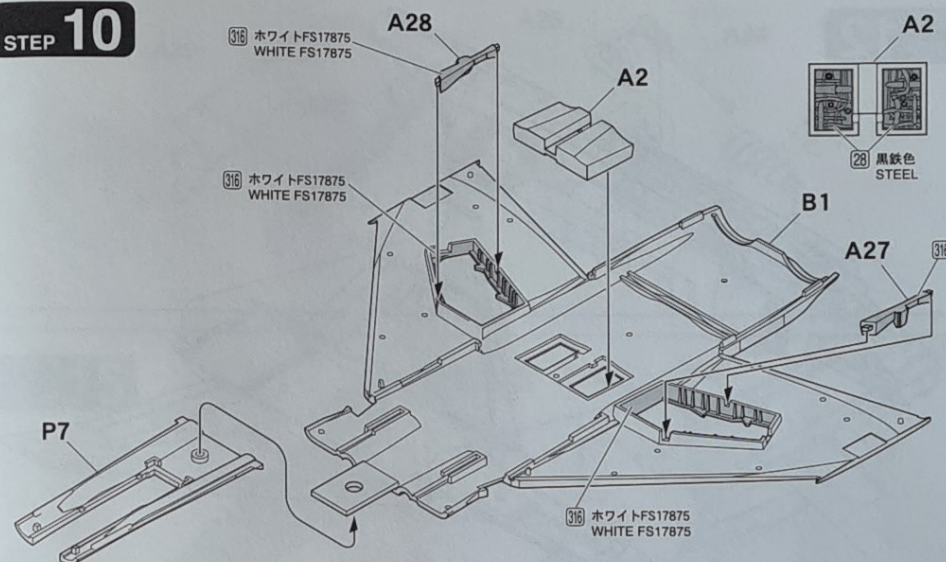
STEP 8



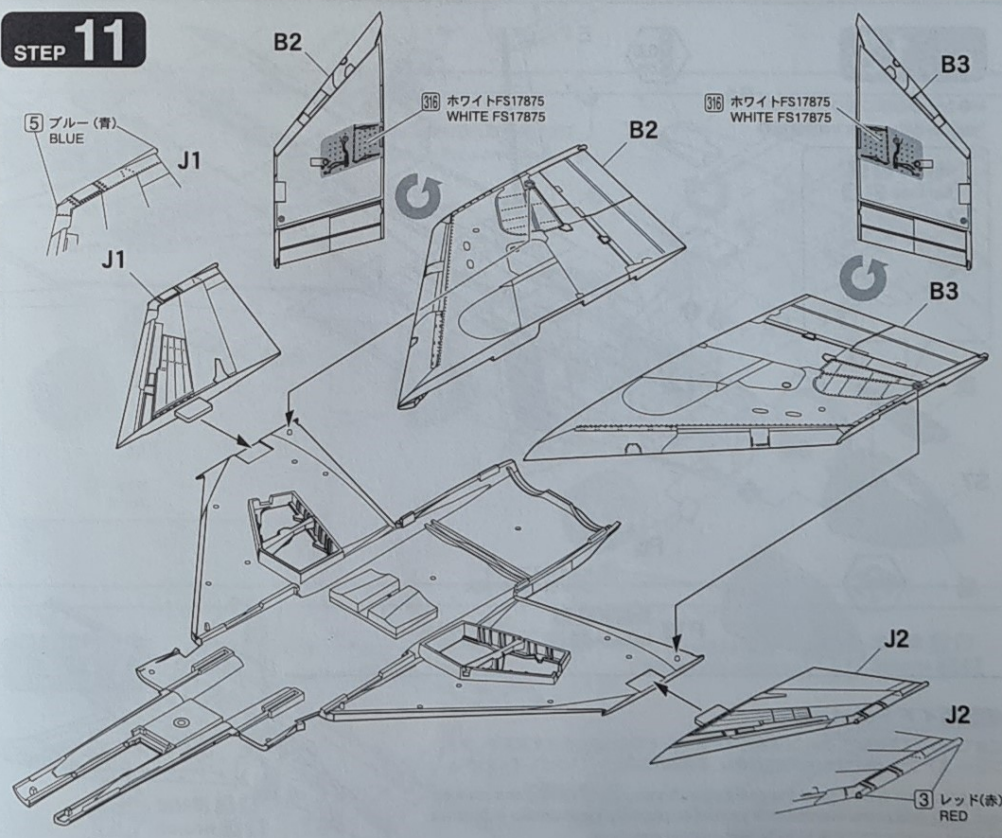
STEP 9



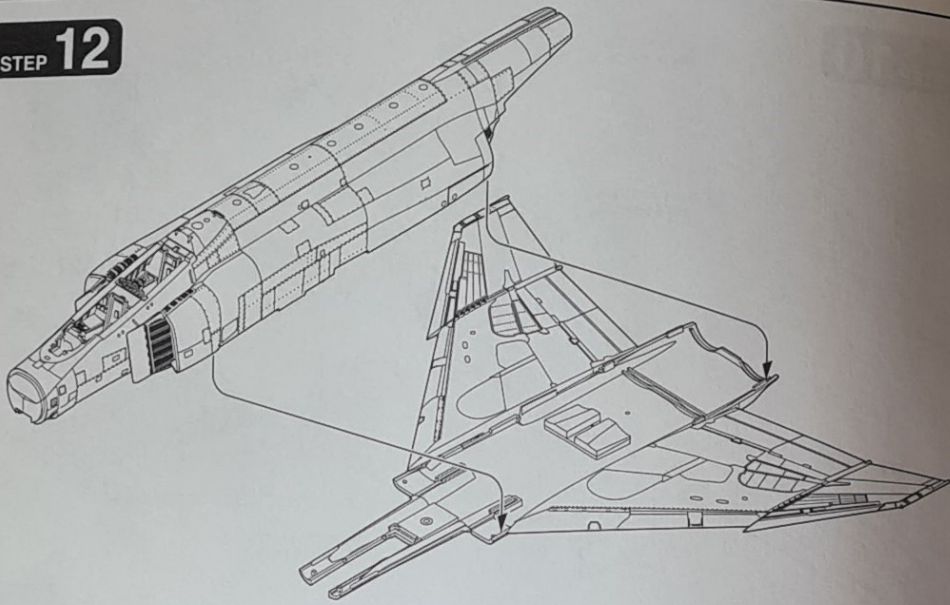
STEP 10



STEP 11

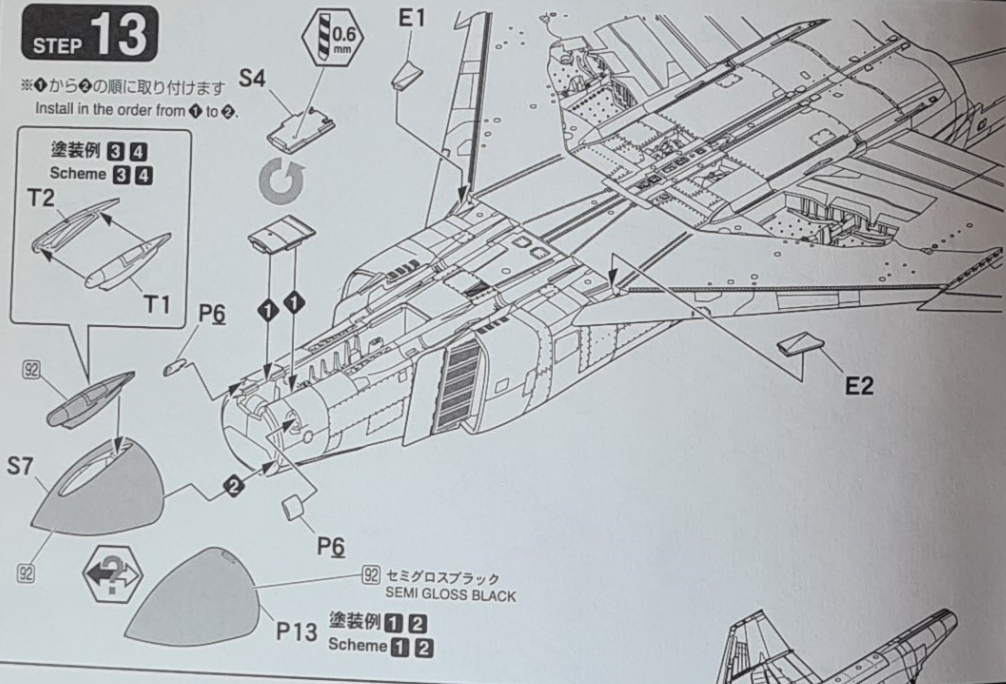


STEP 12



STEP 13

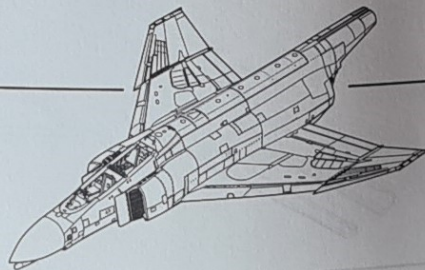
※❖から❖の順に取り付けます
Install in the order from ❖ to ❖.



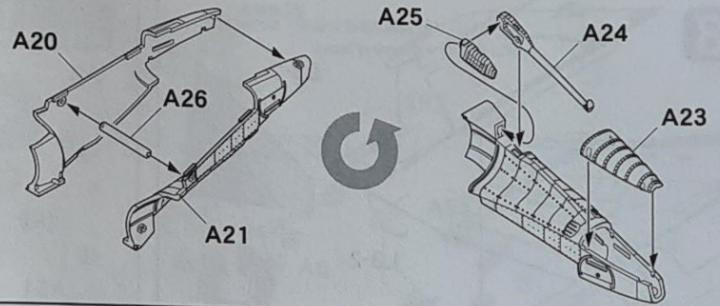
●塗装ガイド Painting

ここまで組み立てた段階で、巻末の「塗装とマーキング」を参考に機体全体を塗装します。
スプレー・エアブラシ等の吹き付け塗装の際は、塗装済み箇所をマスキングしてください。

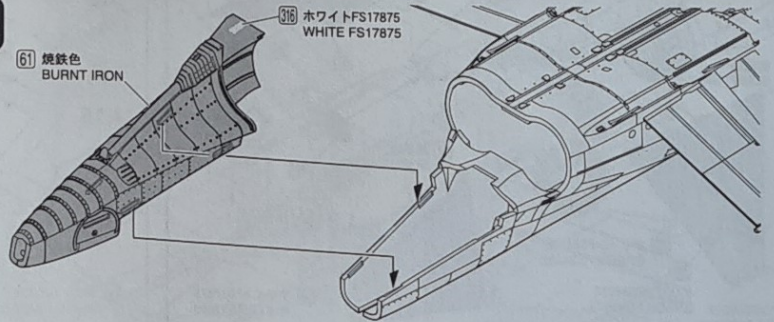
At this point, you should paint the entire aircraft using the "Painting and marking" shown at the end of this instruction. If you are employing spray paints or airbrushes, then mask portions that have already been painted previously.



STEP 14

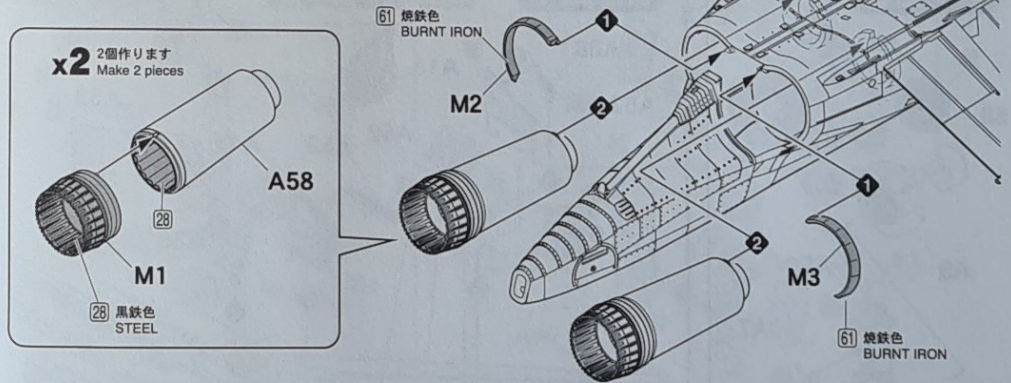


STEP 15

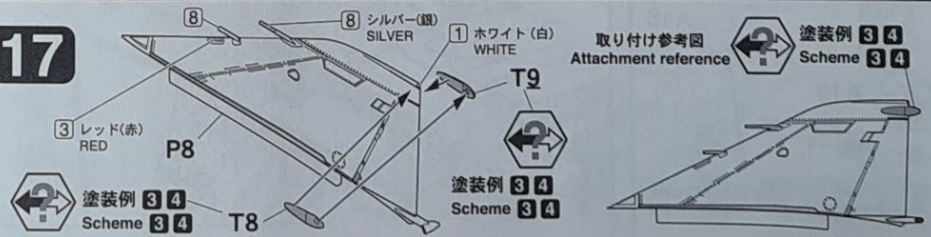


STEP 16

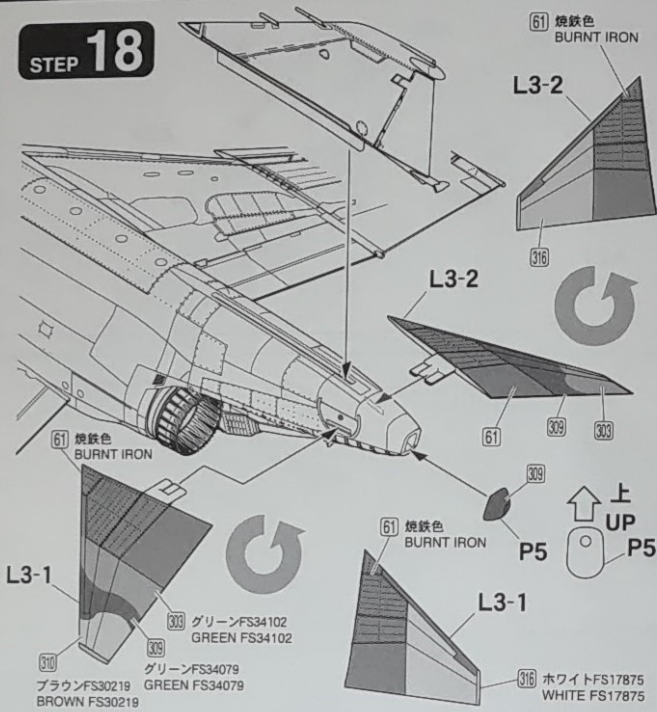
※❖から❖の順に取り付けます
Install in the order from ❖ to ❖.



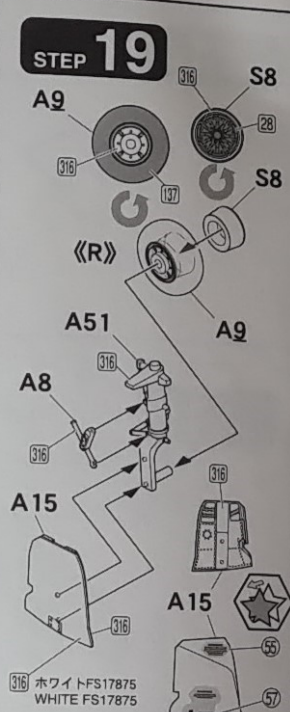
STEP 17



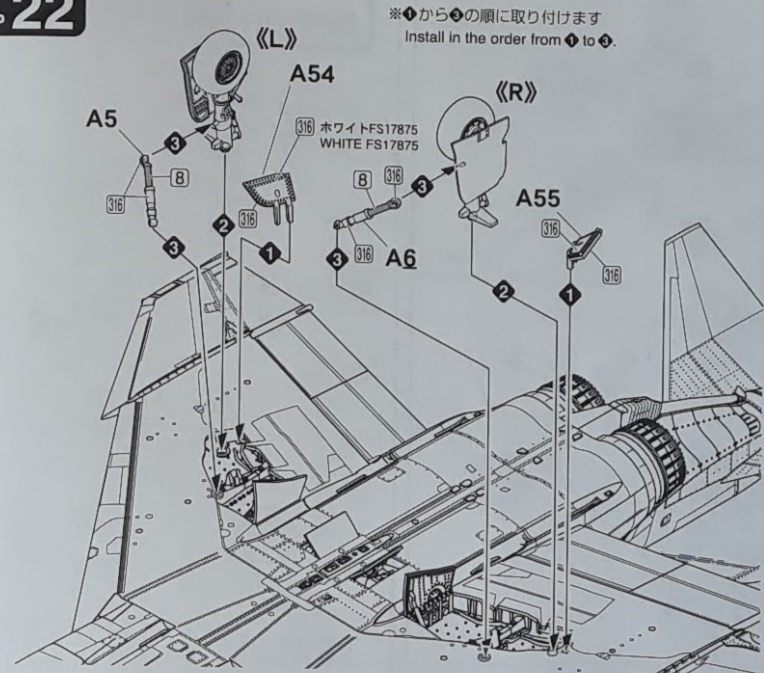
STEP 18



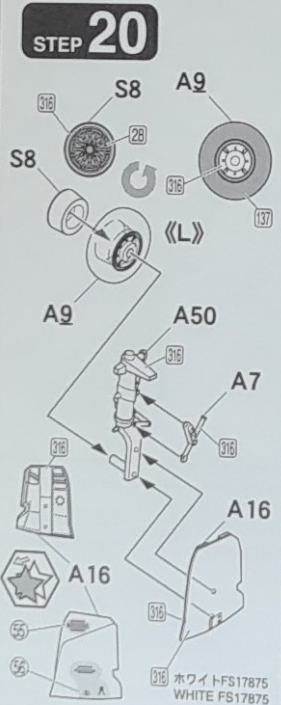
STEP 19



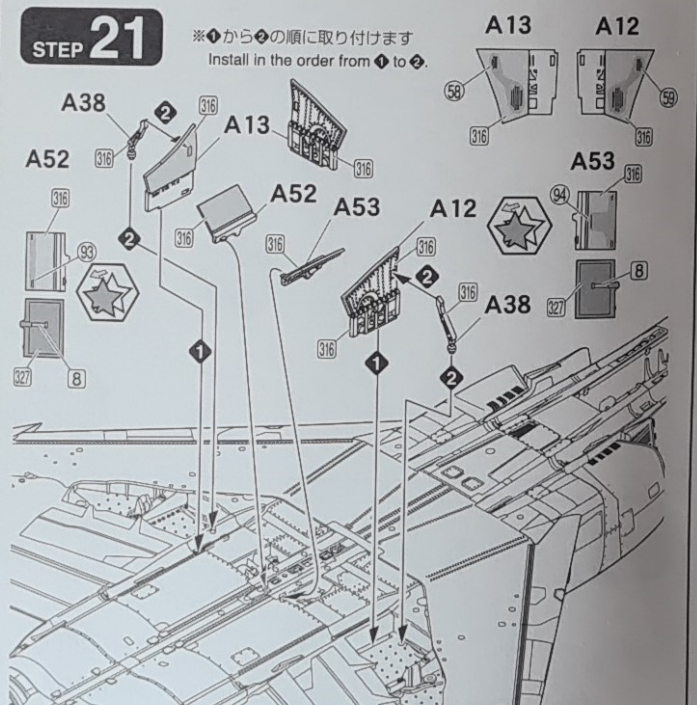
STEP 22



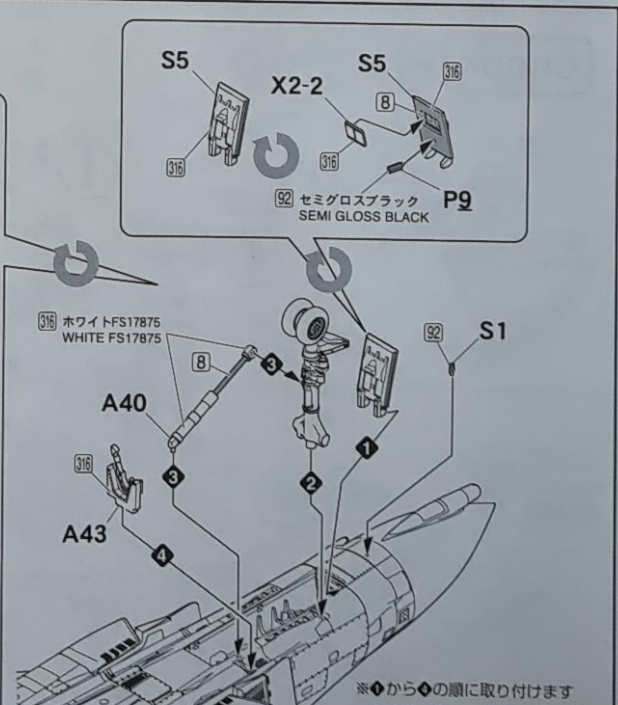
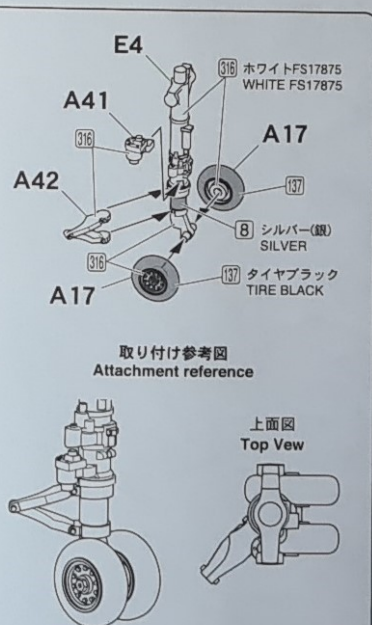
STEP 20



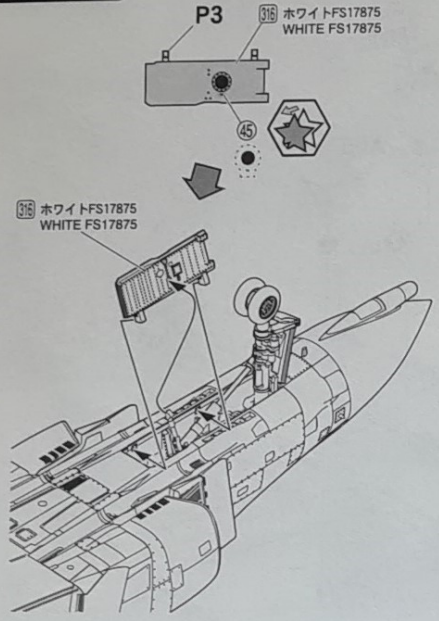
STEP 21



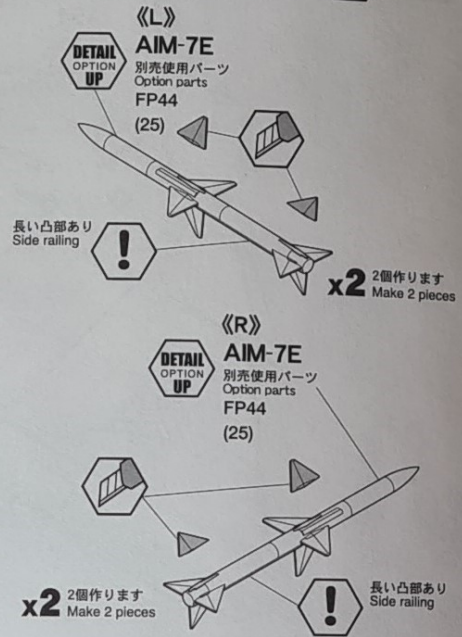
STEP 23



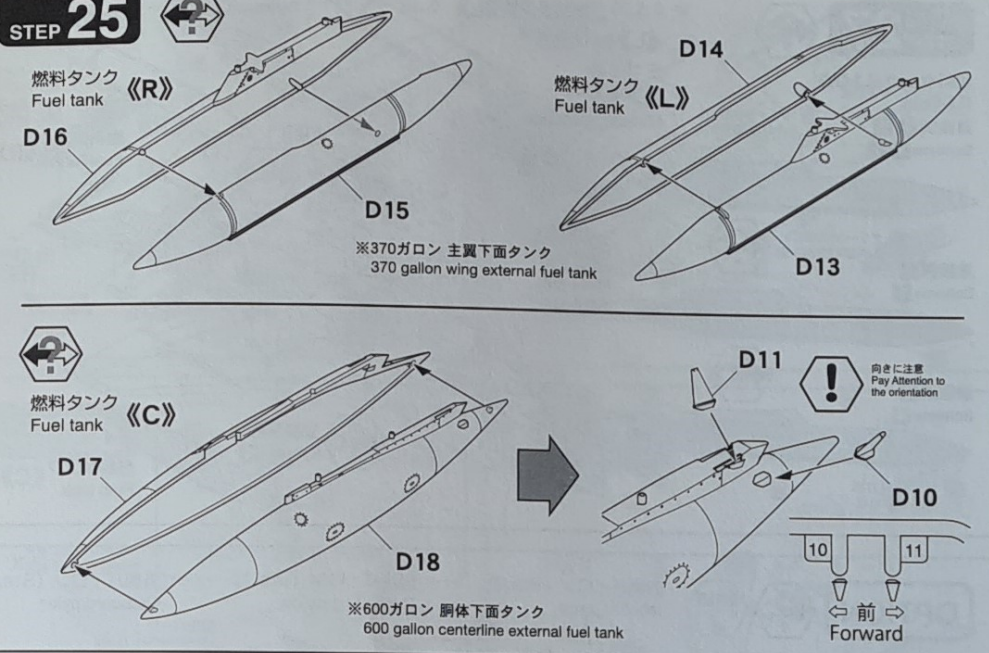
STEP 24



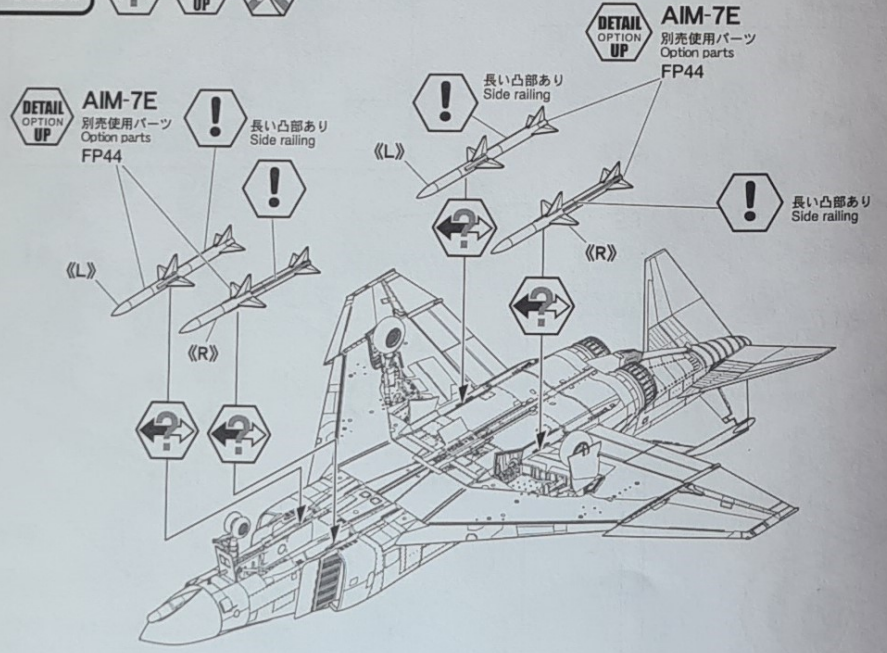
OPTION



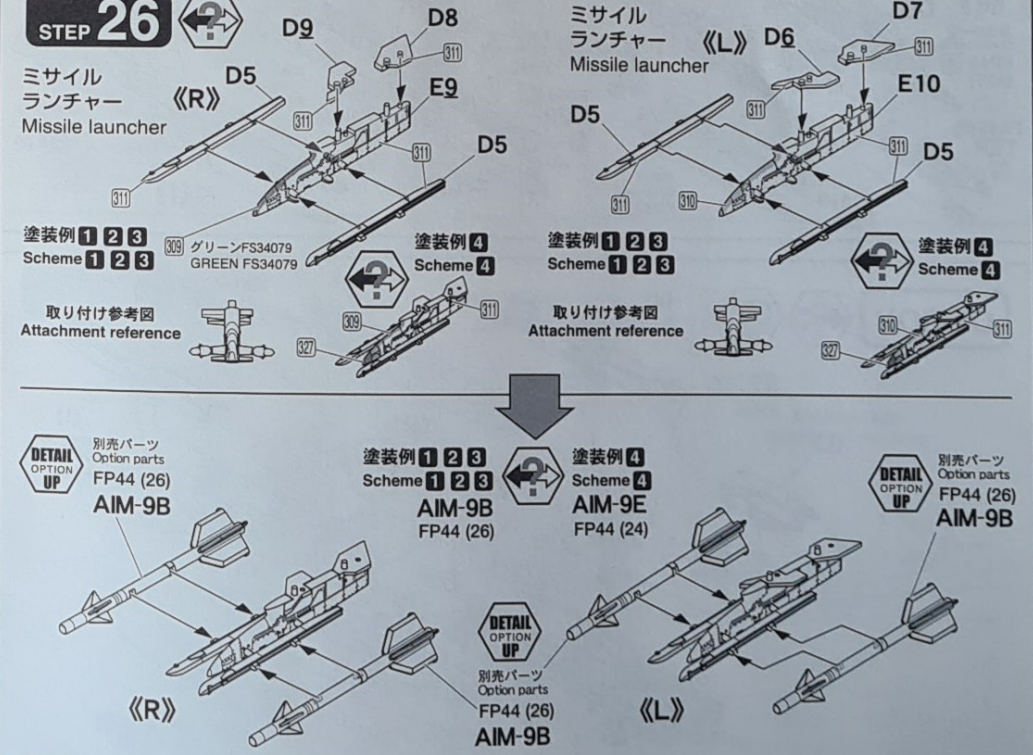
STEP 25



OPTION



STEP 26



STEP 27

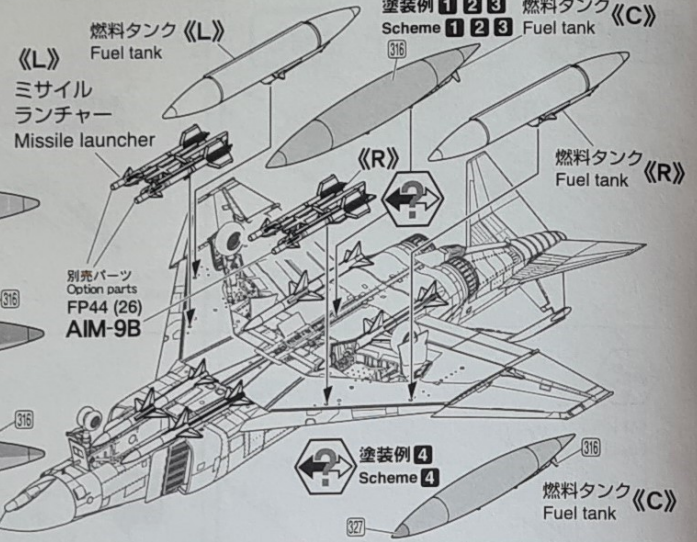
燃料タンク《L》《R》
Fuel tank
塗装例 1 2
Scheme 1 2

別売パーツ
Option parts
FP44 (26)
AIM-9B

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP1)

別売パーツ
Option parts
FP45 (5)
TER

別売パーツ
Option parts
FP45



塗装例 1 2 3 燃料タンク《C》
Scheme 1 2 3 Fuel tank 《C》

OPTION

内側パイロン (Sta.8) 《R》
Inboard pylon

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP7)

別売パーツ
Option parts
FP45 (5)
TER

内側パイロン (Sta.2) 《L》
Inboard pylon

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP9, AP12)

別売パーツ
Option parts
FP45 (6)
MER

別売パーツ
Option parts
FP45 (1)

外側パイロン (Sta.1) 《J》
Outboard pylon

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP10, AP11)

別売パーツ
Option parts
FP45 (6)
MER

別売パーツ
Option parts
FP45 (3)

外側パイロン (Sta.9) 《I》
Outboard pylon

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP10, AP11)

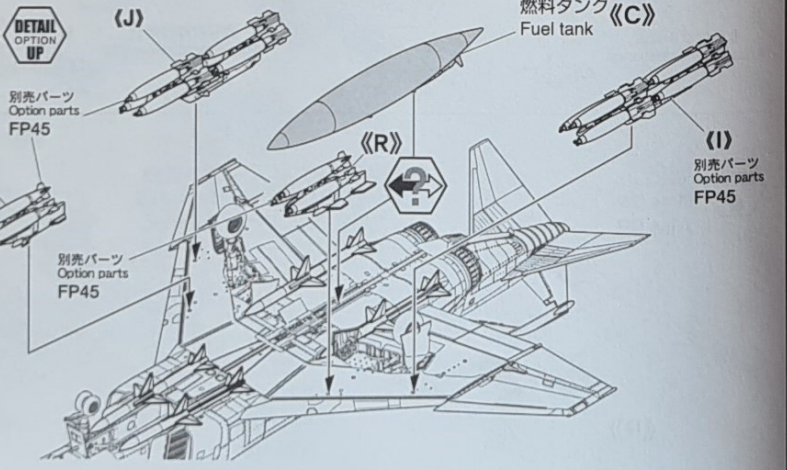
別売パーツ
Option parts
FP45 (6)
MER

別売パーツ
Option parts
FP45 (3)

OPTION

別売パーツ
Option parts
FP45

別売パーツ
Option parts
FP45



OPTION

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP1)

別売パーツ
Option parts
FP45 (5)
TER

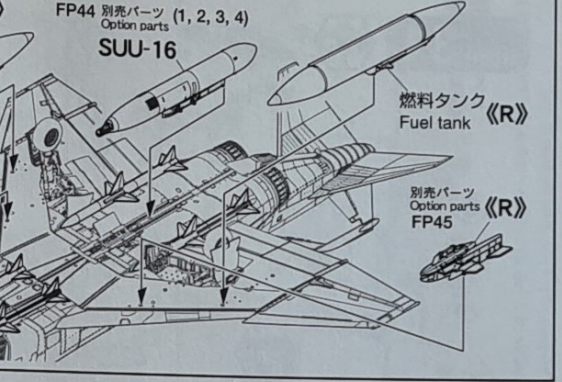
別売パーツ
Option parts
FP45

燃料タンク《L》
Fuel tank

別売パーツ
Option parts
FP45 (AP2)

別売パーツ
Option parts
FP45 (5)
TER

別売パーツ
Option parts
FP45



STEP 28

x2 2個作ります
Make 2 pieces

327 レッドFS11136
RED FS11136

333 つや消しブラック
FLAT BLACK

322 イエローFS13538
YELLOW FS13538

A56

A31

A32

A57

E3

55 カーキ
KHAKI

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

別売使用パーツ
Option parts
NA10

STEP 29

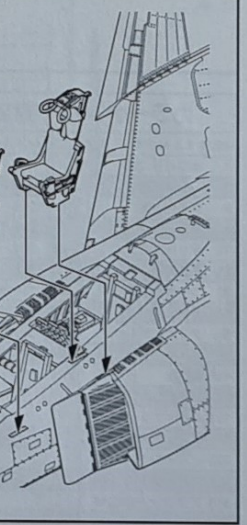
X2-3

T10

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

別売使用パーツ
Option parts
NA15

33 つや消しブラック
FLAT BLACK



STEP 30

X2-1

X1-2

A18

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

X1-3

A22

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

※から順に取り付けます
Install in the order from to

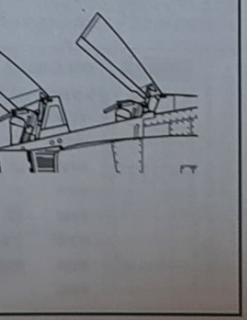
別売使用パーツ
Option parts
NA15

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

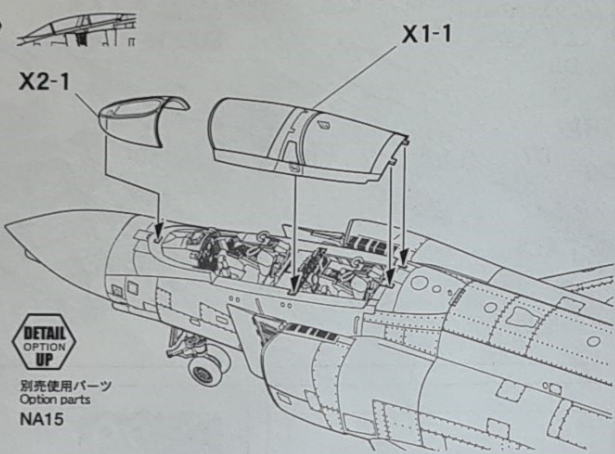
33 つや消しブラック
FLAT BLACK

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

取り付け参考図
Attachment reference



STEP 31



別売使用パーツ
Option parts
NA15

カラーナンバー対応表 近似的色での表示です Color Reference

GSクレオス・Mカラー (数字)	GSクレオス・水性カラー	GSクレオス・アクリジョン	タミヤカラー (アクリル・エナメル)	タミヤカラー (ラッカー)	ガイアノーツ・ガイアカラー	English
1 ホワイト (白)	H1 ホワイト (白)	N1 ホワイト (白)	X2 ホワイト	LP2 ホワイト	001 ピュアホワイト	Gloss White
3 レッド (赤)	H3 レッド (赤)	N3 レッド (赤)	X7 レッド	X7 レッド	003 ブライトレッド	Red
5 ブルー (青)	H5 ブルー (紺)	N5 ブルー (青)	X4 ブルー	X4 ブルー	004 ウルトラブルー	Blue
8 シルバー (銀)	H8 シルバー (銀)	N8 シルバー (銀)	X11 クロームシルバー	LP11 シルバー	009 ブライトシルバー	Silver
12 オリーブドラブ	H52 オリーブドラブ	N52 オリーブドラブ	XF62 オリーブドラブ	LP28 オリーブドラブ		Olive Drab
28 黒鉄色	H18 黒鉄色	N18 黒鉄色	X10 ガンメタル		020 ガンメタル	Gun Metal
33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	N12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	LP3 フラットブラック	012 フラットブラック	Matt Black
44 タン	H27 ライトブラウン	N27 タン	XF55 デッキタン			Tan
50 クリアブルー	H93 クリアブルー	N93 クリアブルー	X23 クリアブルー	LP68 クリアブルー	044 クリアブルー	Clear Blue
55 カーキ	H81 カーキ	N81 カーキ	XF49 カーキ	LP73 カーキ		Khaki
61 焼鉄色	H76 焼鉄色	N76 焼鉄色	XF7+XF56			Burnt Iron
92 セミグロスブラック			X18 セミグロスブラック	LP5 セミグロスブラック	022 セミグロスブラック	Semi Gloss Black
137 タイヤブラック	H77 タイヤブラック	N77 タイヤブラック	XF85 ラバーブラック	LP65 ラバーブラック	075 ニュートラルグレイV	Tyre Black
311 グレー FS36622					218 FS36622 グレー	FS36622
303 グリーン FS34102					216 FS34102 グリーン	FS34102
309 グリーン FS34079					215 FS34079ダークグリーン	FS34079
310 ブラウン FS30219					217 FS30219 タン	FS30219
316 ホワイト FS17875				LP35 インジニアホワイト	071 ニュートラルグレイI	FS17875
317 グレー FS36231						
327 レッド FS11136					003 ブライトレッド	FS11136
329 イエロー FS13538					005 サンシャインイエロ	FS13538

部品を破損・紛失された際は

紛失・破損などにより部品を請求される方はランナー(枠)単位で有償にてお分けいたします。まずは下記の部品構成表を参考に、在庫と価格を右下記載のメールまたはお電話にてお問い合わせください。その際に部品在庫と価格、必要に応じて「郵便振替」「銀行振込」の口座名と番号も説明いたします。いずれのパーツも本構成表1枚につき1キット分に限らせていただきます。製品はプラスチック部品の色や仕様、価格を予告無く変更することがございます。

◆部品構成表 2023年1月現在

品名	価格	品名	価格
A	¥750	S	¥500
B	¥500	T	¥400
C	¥750	L3	¥400
D	¥400	X1	¥400
E	¥400	X2	¥400
J	¥350	デカール	¥750
M	¥350	説明書	¥500
P	¥500		

Use Only in Japan

ご注文とお支払い方法

左記部品構成表の各代金は送料と消費税込みの価格です。

- 定期為替「現金書留」「銀行振込」にてご注文の場合
メールまたはお電話にて在庫と価格をご確認後、左下欄の部品構成表(コピー可)の必要ランナー名を○で囲み、お名前・ご住所・電話番号を書き添えたメモを同封いただき、定額為替、現金書留の場合は共に郵送してください。郵便振替または銀行振込にてお支払いの場合は、部品構成表とお振込(予定)日・お振込人名を別途郵送ください。
- 入金確認でき次第発送いたします。為替手数料あるは振込手数料、送料はお客様にてご負担ください。切手での送金はお受けできません。ご了承ください。
- 代金引換(到着時にお支払い)にてご注文の場合
部品構成表記載のパーツ代金に代引き手数料300円を加算した金額がお支払いの総額となります。メールまたはお電話にて在庫と価格をご確認後、ご希望の製品番号と製品名・部品番号、お届け先・お電話番号をファックスでお知らせください。ご注文時にいただいたお客様の個人情報は当該商品の発送および発送記録確認以外の目的には用いない事をお約束いたします。

有限会社ファインモールド
〒441-3301
愛知県豊橋市老津町場53-2
TEL.0532-23-6810 FAX.0532-23-6811
※お電話でのお問い合わせ対応時間:
土・日・祝・夏期および年末年始の休業日を除く
午前9時30分～午後5時30分

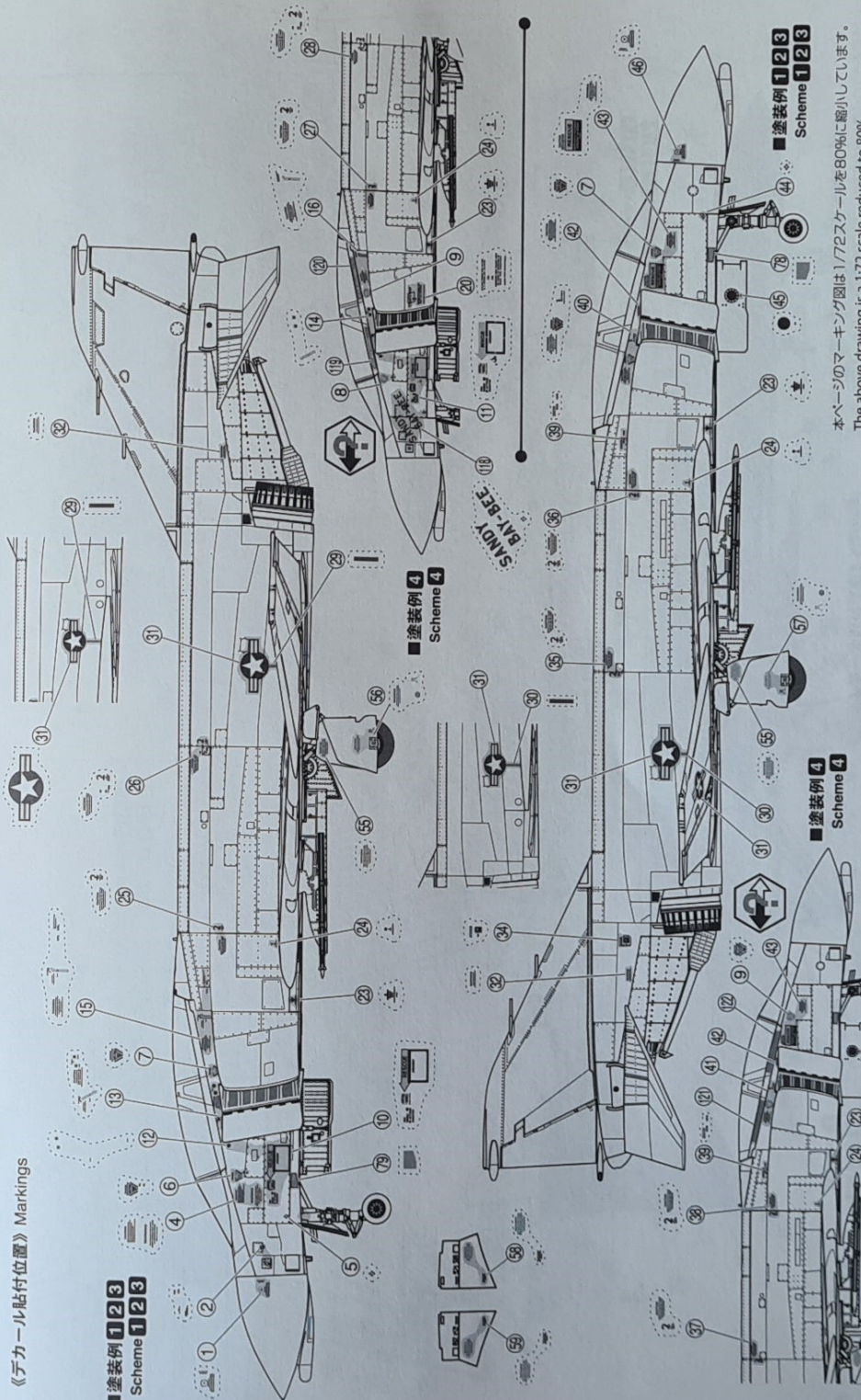
インターネットホームページ
http://www.finemolds.co.jp
Eメールアドレス:
otemami@finemolds.co.jp

© 2023 Fine Molds Made in Japan

塗装色はGSクレオス・Mr.カラーの色番号を□内の数字で、経て色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。水性ホビーカラーや水性水性カラー・アクリジョン、タミヤカラー、ガイアカラーをご使用の場合はP16のカラーチャートに色見本を参考にしてください。※細部の塗装は独立した説明書に、また個々のマーキングはP19からP24までの各塗装説明書もご参考ください。表記のないデカールは使用しません。Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers. Circled numbers refer to decal numbers. Decals not shown its number are not for use.

塗装とマーキング
Painting & Marking

《デカール貼付位置》Markings



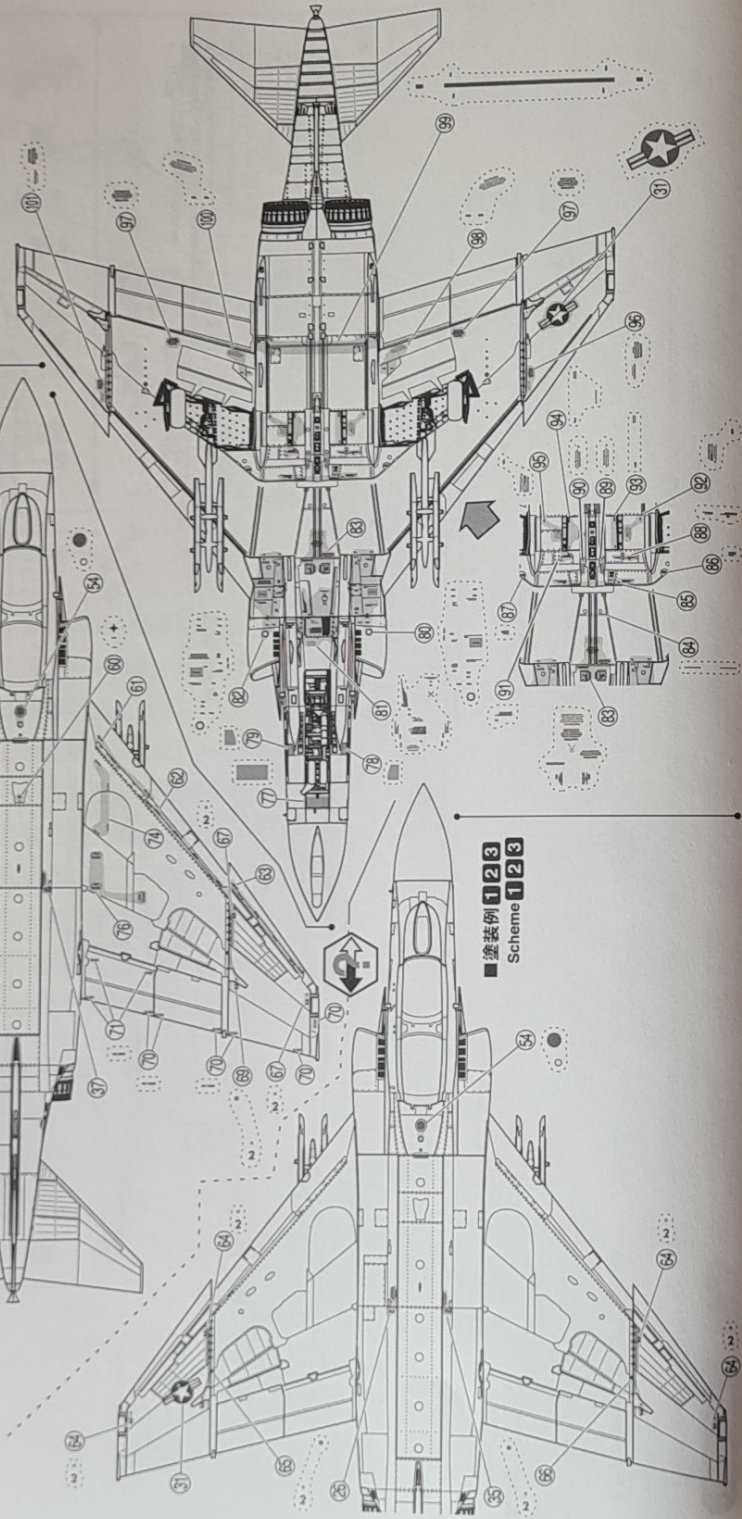
本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
The above drawing is a 1/72 scale reduced to 80%.

《デカール貼付位置》 Markings

■ 塗装例 4
Scheme 4

本ページのマーキング図は1/72スケールを60%に縮小しています。
The above drawing is a 1/72 scale reduced to 60%

■ 塗装例 1 2 3 4
Scheme 1 2 3 4



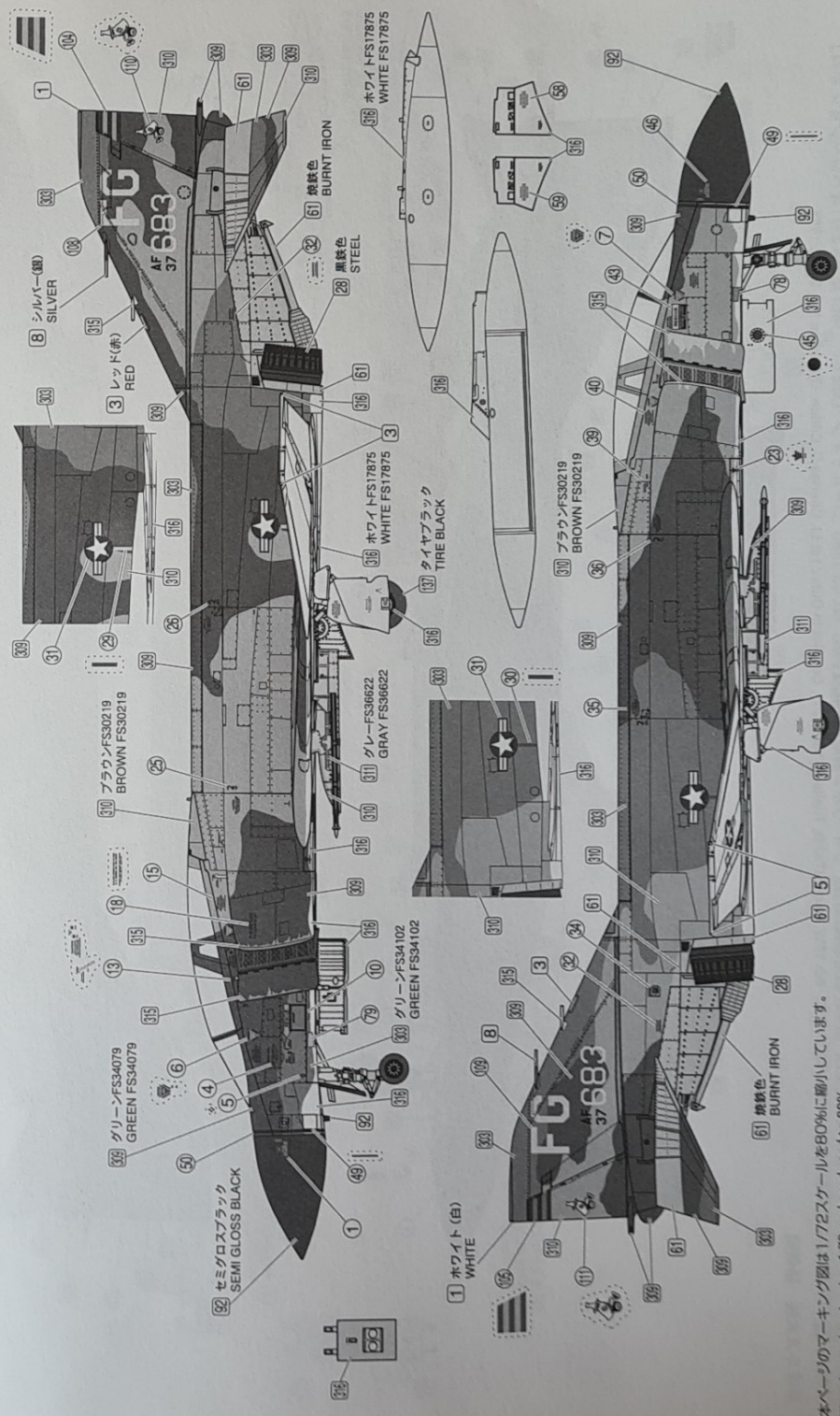
■ 塗装例 1 2 3
Scheme 1 2 3

塗装とマーキング

Painting & Marking

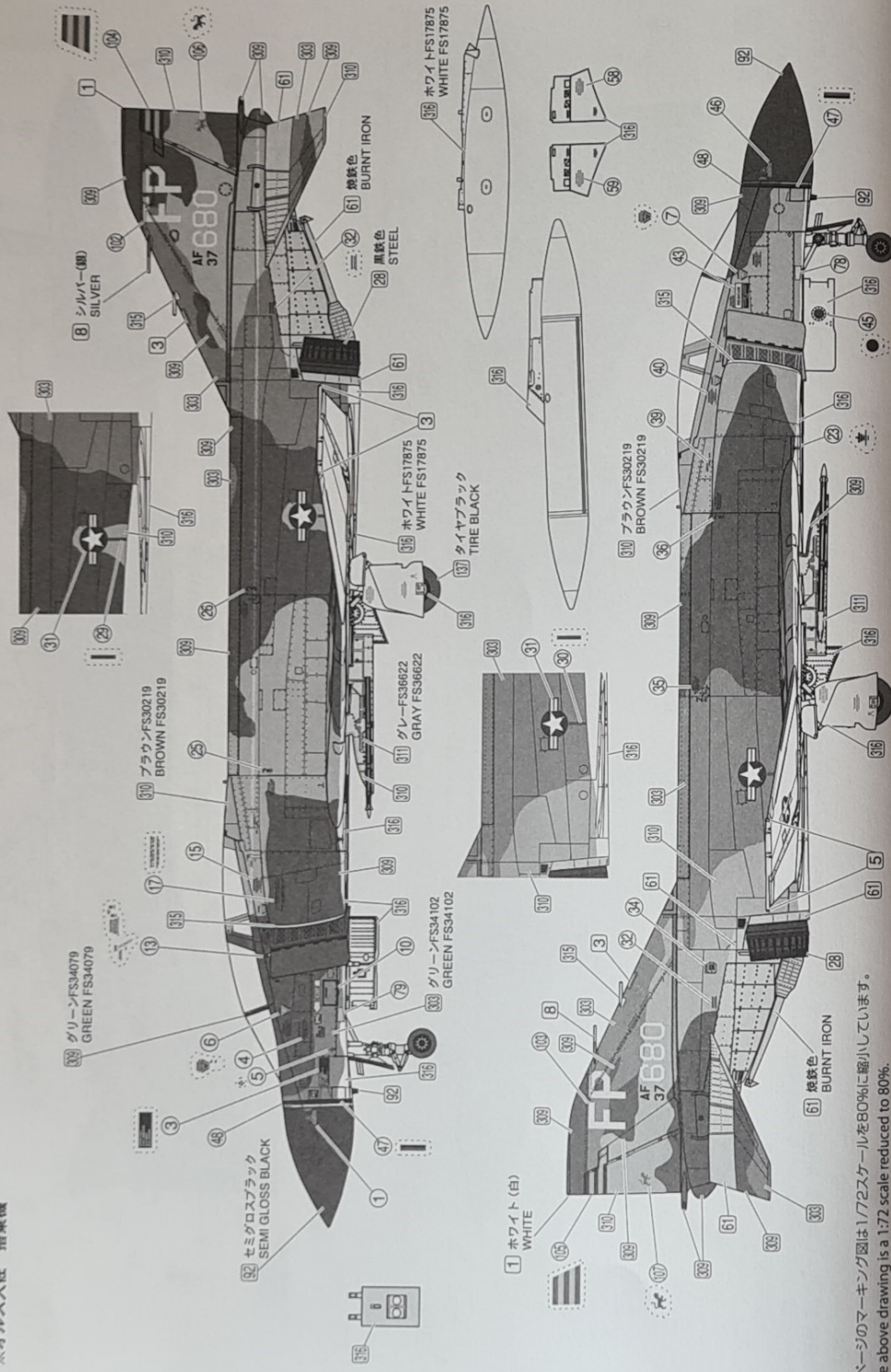
■ 機体色 : 30 グリーン FS34102 GREEN FS34102 31 グリーン FS34079 GREEN FS34079 32 グリーン FS36622 GRAY FS36622 33 ホワイ FFS17875 WHITE FFS17875
 ■ プラバン : 30 プラバン FS30219 BROWN FS30219 31 プラバン FS34079 BROWN FS34079 32 プラバン FS36622 GRAY FS36622 33 ホワイ FFS17875 WHITE FFS17875

■ 塗装例 1 : アメリカ空軍 第8戦術戦闘航空団 第433戦術戦闘飛行隊 タイ・ウボン基地 F-4C-21-MC No. 63-7683 コールサイン "Olds 04" 1967年1月2日「オレベリジョン ポロ」
 Scheme 1 : USAF F-4C-21-MC, S.no.63-7683, 433rd TFS, 8th TFW, Ubon RTAFB, Thailand "Olds 04", Capt. Walter S. Radecker, III / 1st Lt. James E. Murray, III Operation Bol, 2 Jan. 1967



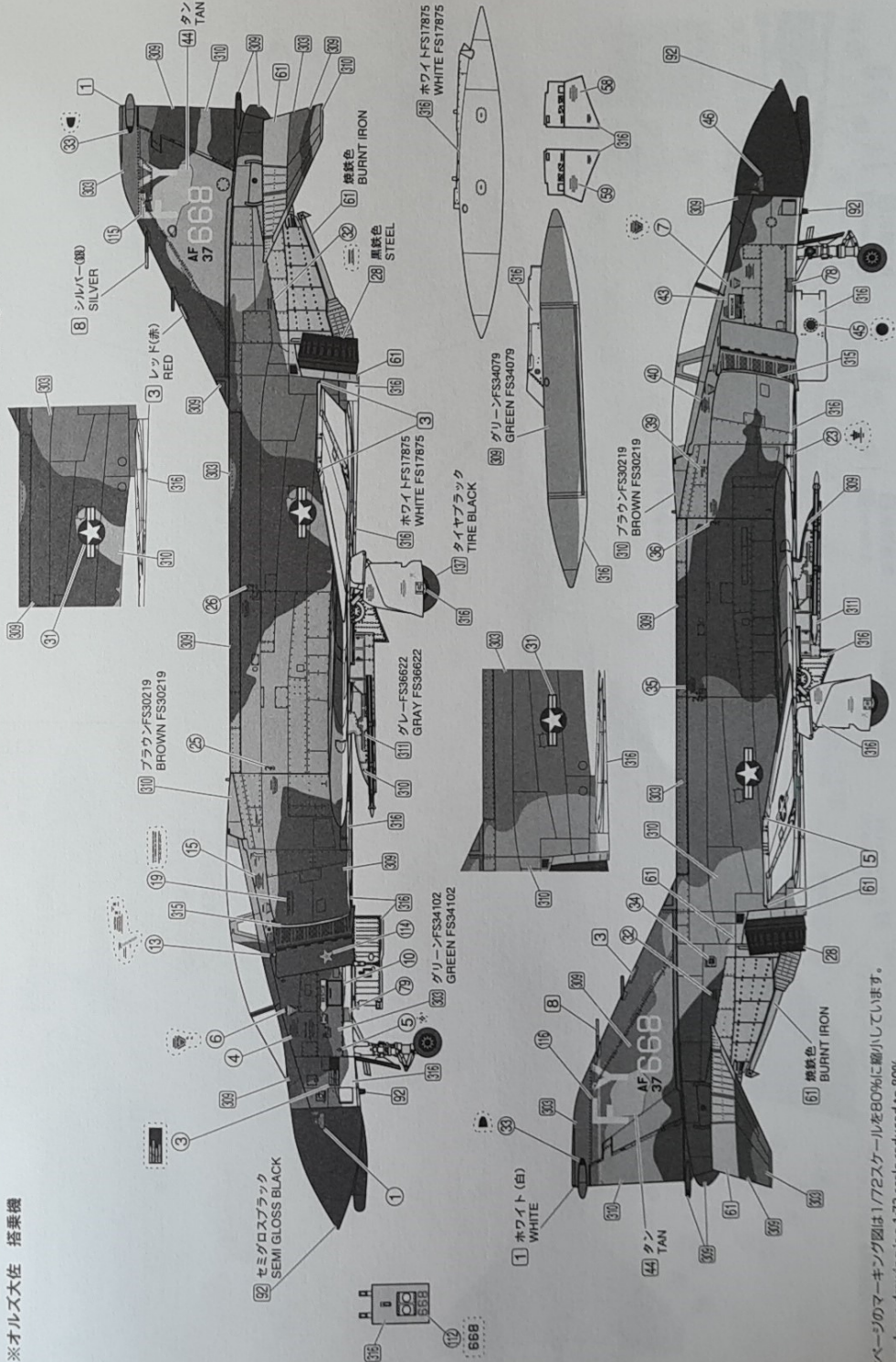
本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
The above drawing is a 1/72 scale reduced to 80%.

■ 塗装例 ②: アメリカ空軍 第8戦術戦闘航空団 第497戦術戦闘飛行隊 タイ・ウボン基地 F-4C-21-MC No. 63-7680 コールサイン "Olds 01" 1967年1月2日「オペレーション ポロ」
 Scheme ②: USAF F-4C-21-MC, Sr.no.63-7680, 497th TFS, 8th TFW, Ubon RTAFB, Thailand "Olds 01", Col. Robin Olds / 1st Lt. Charles C. Clifton Operation Bol, 2 Jan. 1967
 ※オールド大佐 搭乗機



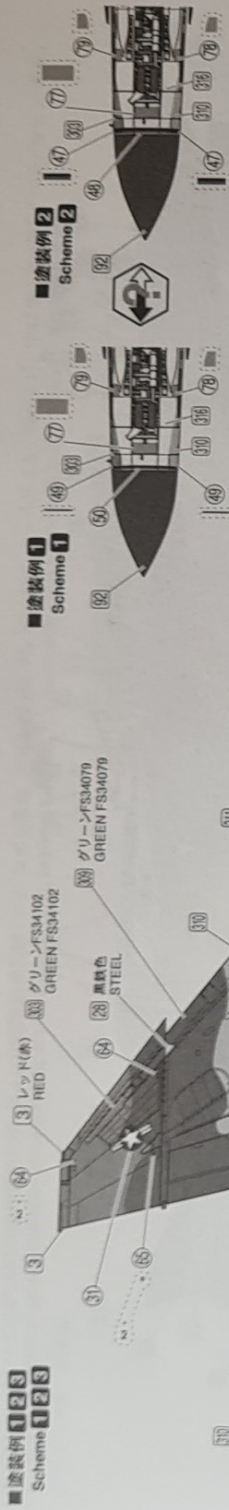
本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
 The above drawing is a 1/72 scale reduced to 80%.

■ 塗装例 ③: アメリカ空軍 第8戦術戦闘航空団 第555戦術戦闘飛行隊 タイ・ウボン基地 F-4C-21-MC No. 63-7668 コールサイン "Flamingo 01" 1967年5月4日
 Scheme ③: USAF F-4C-21-MC, Sr.no.63-7668, 555th TFS, 8th TFW, Ubon RTAFB, Thailand "Flamingo 01", Col. Robin Olds / 1st Lt. William D. Lataver, 4 May 1967
 ※オールド大佐 搭乗機

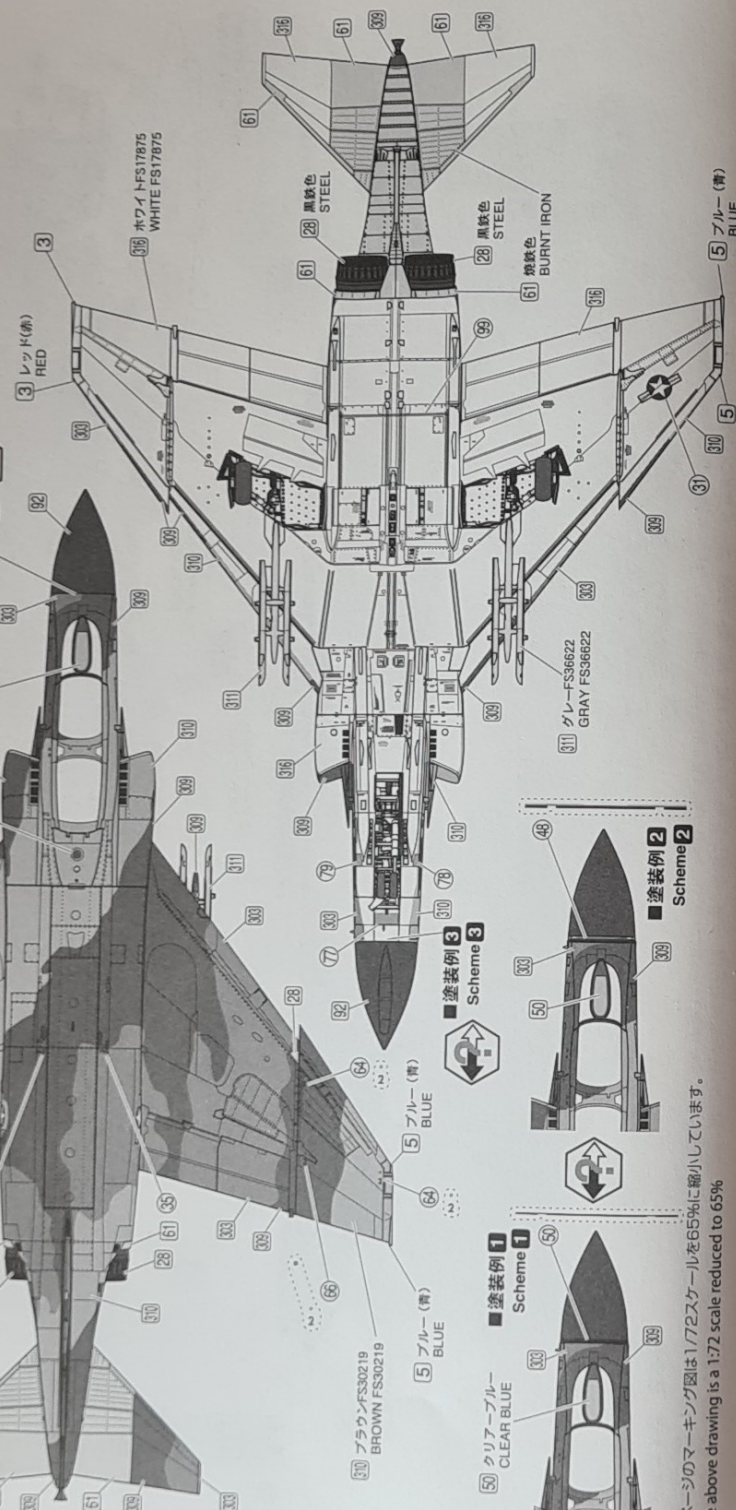


本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
 The above drawing is a 1/72 scale reduced to 80%.

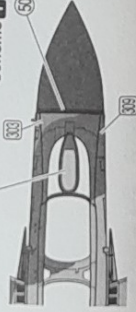
■塗装例 1 2 3
Scheme 1 2 3



■塗装例 3
Scheme 3



■塗装例 1
Scheme 1

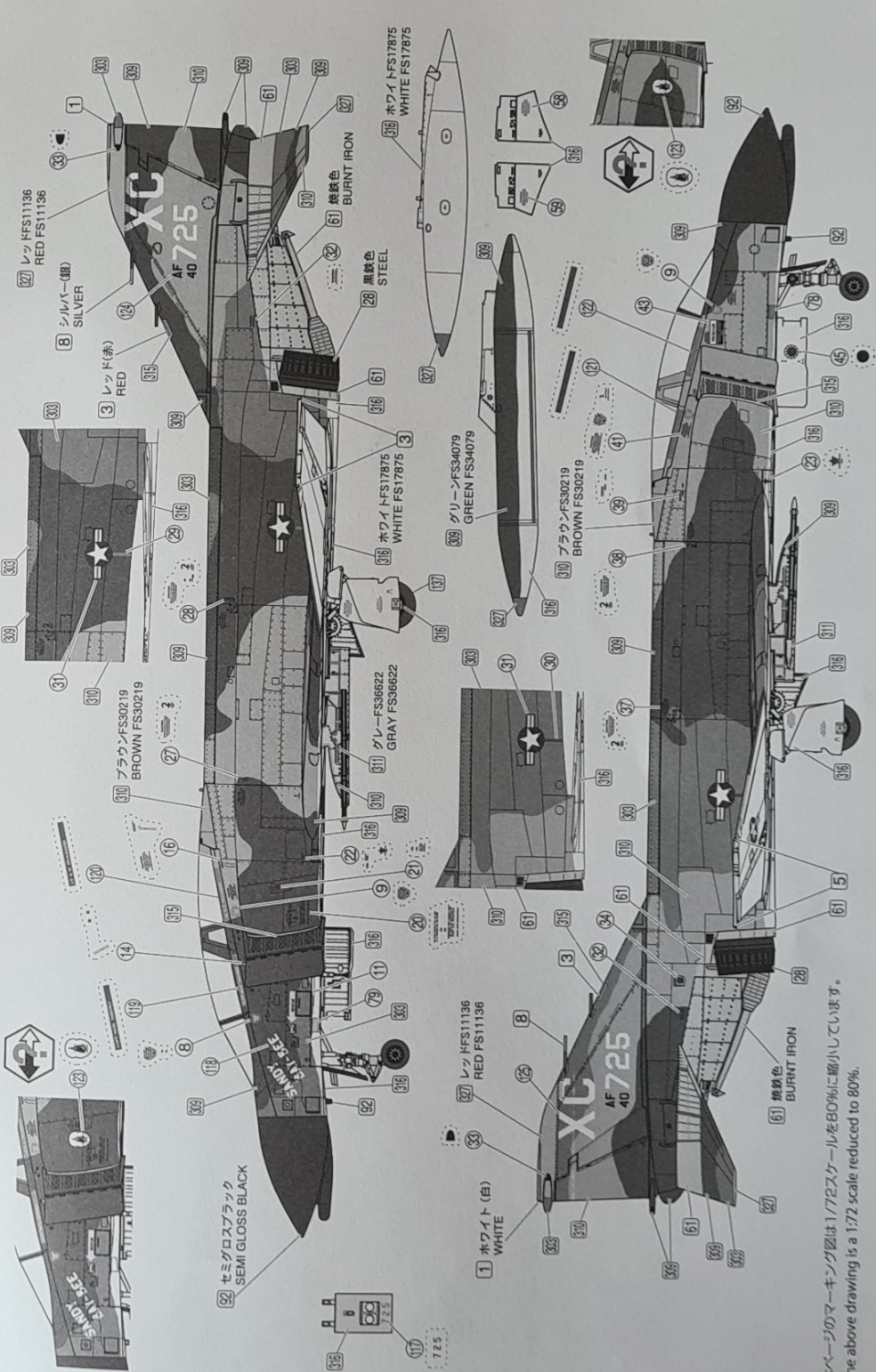


■塗装例 2
Scheme 2



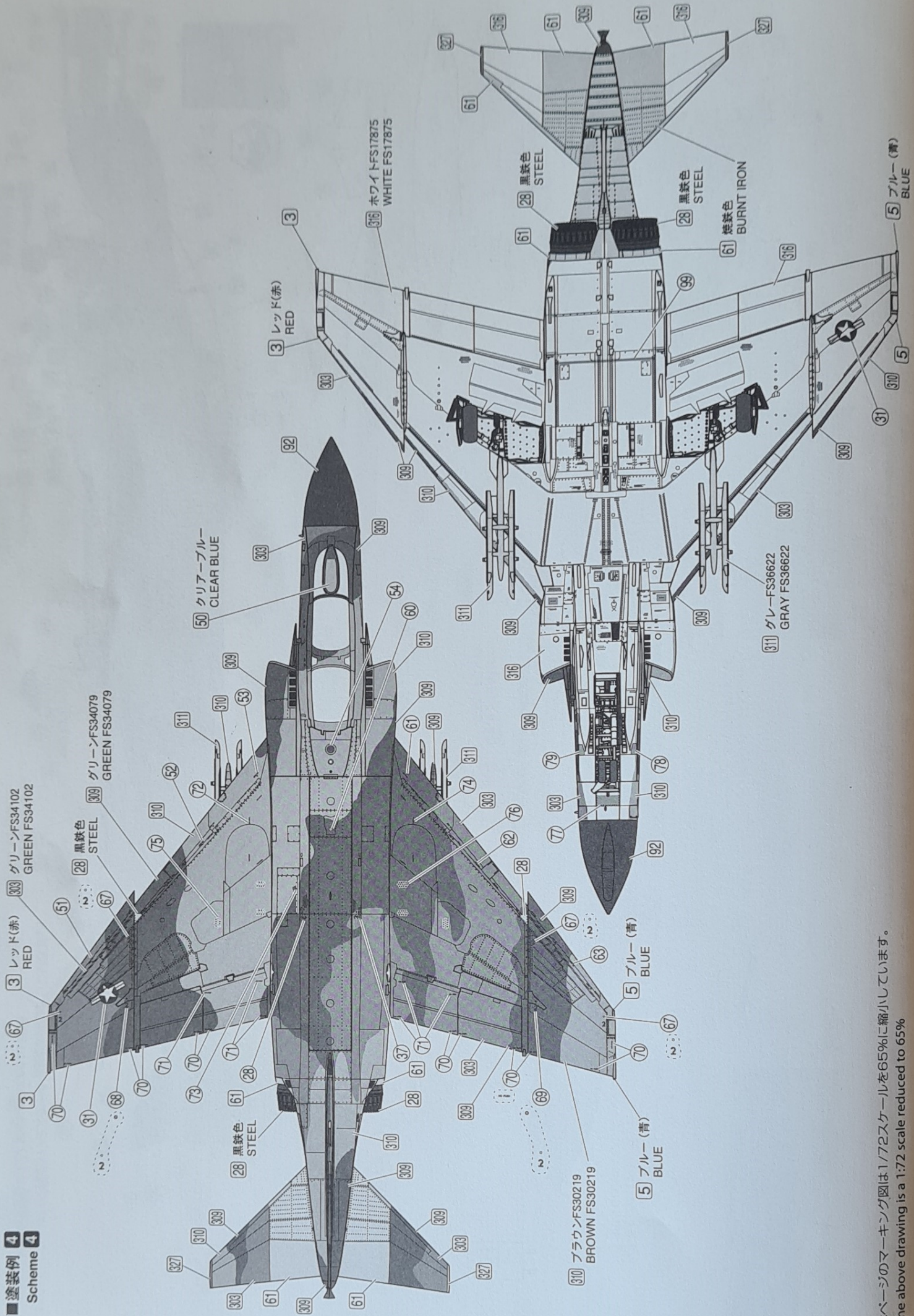
本ページのマーキング図は1/72スケールを65%に縮小しています。
The above drawing is a 1/72 scale reduced to 65%

■塗装例 4 : アメリカ空軍 第12戦術戦闘航空団 第557戦術戦闘飛行隊 第557戦術戦闘飛行隊 F-4C-22-MC No. 64-0725 南ベトナムカム・ラン基地 1968年
Scheme 4 : USAF F-4C-22-MC, Sr.no.64-0725, 557th TFS, 12th TFW, Cam Ranh AB, Vietnam "Sandy Bay-Bee" Capt. Gene Korotky / Lt. Jerry W. Stalanker, 1968



本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。
The above drawing is a 1/72 scale reduced to 80%

■ 塗装例 4
Scheme 4



本ページのマーキング図は1/72スケールを65%に縮小しています。
The above drawing is a 1/72 scale reduced to 65%